

2019年4月16日

<報道関係各位>

株式会社ジェーシービー

JCB、人工知能搭載レジを用いた実証実験を完了し、本格導入を開始

～JCB 高田馬場オフィスにて「ワンダーレジ」の本格導入を開始～

株式会社ジェーシービー（本社：東京都港区、代表取締役兼執行役員社長：浜川 一郎 以下 JCB）は、サインポスト株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：蒲原 寧 以下 サインポスト）開発の人工知能搭載レジ「Wonder Register（ワンダーレジ）」を用いた実証実験を、JCB 高田馬場オフィスにて2018年9月28日（金）から2019年3月29日（金）まで実施し、4月より本格導入を開始しました。

今回 JCB 高田馬場オフィス内の売店等で行われた実証実験では、センサーや電子タグを必要としない画像認識技術を搭載したワンダーレジが、商品やお弁当を識別のうえ購入金額を算出し、JCB 社員が電子マネーQUICPay（クイックペイ）で決済を行うことで、その利便性や実用性を検証しました。

《実証実験の流れ》

交通系 支払：507円(4点)		
商品名	商品数	小計
サーモンマヨネーズ	1	129円
昆布おにぎり	1	108円
梅おにぎり	1	108円
おいしいお茶	1	162円

- ①利用者が商品を置く ②ワンダーレジが商品を識別 ③ワンダーレジが購入金額を算出

《実証実験実施店舗》



売店

ホットミール

お弁当売場

世界にひとつ。あなたにひとつ。

実証実験の結果、売店利用者のうち8割以上が有人レジではなくワンダーレジを利用し、スタッフによるレジ打ち等の周辺業務が大幅に削減しました。加えて、販売スタッフ不在時でも商品購入が可能となり、売り上げが約4割増加しました。

今後もJCBは、業界全体で加速する人手不足や人件費高騰といった課題に対して、加盟店様の業務効率化支援についての検討を進めてまいります。

JCBは、「おもてなしの心」「きめ細やかな心づかい」でお客様一人ひとりのご期待に応えていきます。そして「便利だ」「頼れる」「持っていてよかった」と思っただけ、お客様にとっての世界にひとつを目指し続けます。

※QUICPayはJCBの登録商標です。

以上

<本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先>
株式会社ジェーシービー 広報部広報グループ TEL:03-5778-8353